

神山町 No.9 社協だより

あなたのおてつだい



発行所/神山町社会福祉協議会
TEL/088-676-1166
FAX/088-676-0906

発行人/会長 後藤 正和
編集人/事務局長 大平 肇
印刷/多田印刷株式会社



7月24日(日)

夏休みおたのしみマジック開催しました!!



C O N T E N T

ご挨拶 後藤 正和	2
事業計画	2
神山町社会福祉協議会 理事・評議員	2
神山町社会福祉協議会 一般会計	3
ありがとうボランティアさん	4
上勝町ごみ処理施設視察研修会	4

ボランティア保険	4
防災意識の啓発	5
ボランティアQ&A	5
心配ごと相談所	6
在宅介護サービス	7
シルバー人材センターのご案内	8

残暑の候、ご家族皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、経済・社会システムに係る改革の急速な進行、介護保険制度や保健福祉施策の見直しなど、社会福祉を取り巻く環境は大きく変化している現状であります。

このことから、当会といたしましても社会福祉法に定める地域福祉の推進の中核として、地域に根ざした活動と住民のニーズにきめ細かく対応しながら、住民が自らの地域に関心を持ち、互いに助け合い、「美しいふる里」で、誰もが尊厳を持って、安心して住める地域づくりに取り組んで参る所存でございます。

近年は、各地で地震・豪雨・水害など甚大な被害が発生し、防災及び災害救援ボランティア活動に対する取り組みが重要な課題となっております。

このような中、行政関係者並びに住民の方々のネットワークによる啓発活動を確実に行いながら災害救援応援体制を進めて参りたいと思っておりますので、皆様方のお力添えを切にお願いする次第であります。

また、生活の安心を支える重要な柱であります介護保険制度見直しに当たっては、今後とも、在宅支援サービスの更なる質の高いサービスを提供できるよう検討しているところであります。どうか、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

結びに、社会福祉協議会の運営に日頃よりご尽力いただいております皆様からお礼を申し上げますとともに、より一層のご支援ご協力をお願い申し上げます、ご挨拶いたします。

神山町社会福祉協議会
理事・評議員

平成17年5月30日改選により次の方々が選任されました。

社協役員(理事・監事)

職名	氏名	所属
会長・理事	後藤 正和	町長
副会長・理事	阿部 文夫	民生委員児童委員会会長
副会長・理事	森 操 二郎	老人クラブ連合会会長
理事	東 雅 夫	学識経験者
理事	山田 勲	観光協会代表
理事	西田 聖子	婦人の会代表
理事	鷲谷 勝久	民生委員児童委員地域福祉推進部長
理事	坂野 良一	全徳建労神山支部代表
理事	吉田 敏春	チャレンジ神山推進協議会代表
理事	阿部 佐枝子	芸能振興会代表
理事	大石 澄江	民生委員児童委員日赤奉仕団委員長
理事	西崎 絹子	白百合会会長
監事	加藤 克己	中央長寿会会長
監事	栗飯原 康史	遺族会代表

評議員

所属	氏名	所属	氏名
議会議長	森 克二	老人会会長	倉 良 貴
厚生文教委員長	坂口 一之	〃	林 鎮 雄
教育長	岩 丸 正史	〃	林 利 治
主任児童委員	中 村 八重子	〃	林 忠 治
民生委員児童委員	宮 脇 種子	〃	藤 井 宏
〃	西野 修作	育成会会長	松 本 吉 郎
〃	西岡 通男	身障者会会長	南 泰 成
〃	沼田 耕延	遺族会会長	阿 部 健 夫
〃	武市 佼訓	軍恩会会長	新 井 君 太郎
医師会代表	河野 宗夫	商工会会長	森 本 吉 治
町内校長会代表	日野 敏明	更生保護女性の会会長	大 野 允 子
老人会会長	竹内 春雄	ボランティア協議会会長	森 長 眞 悟
〃	岩根 久雄	白百合会代表	松 原 道 江
〃	大久保 定一	健康福祉課課長	森 武 生
〃	河野 健志	老人ホーム所長	馬 場 徳 昭

平成17年度
事業計画

重点目標

- 一、介護保険制度見直しによる各事業効率化の対応
- 二、災害ボランティア研修及び支援活動の強化
- 三、公益的取組の推進と、福祉サービスの向上
- 四、社協だより等による広報啓発活動の充実
- 五、通所小規模作業所に対する活動支援
- 六、福祉関係者の相互研修の機会提供
- 七、友愛訪問活動の支援
- 八、地域交流による人材ネットワーク・情報収集能力の向上
- 九、権利擁護事業の充実
- 十、共同募金・日赤事業の推進
- 十一、シルバー人材センター事業の普及啓発



神山町社会福祉協議会一般会計

平成16年度 収支決算

●収入額 45,611千円

前期末支払資金残高 257千円 1%
 経理区分間繰入金収入 725千円 2%
 受取利息配当金収入 15千円 0%
 利用料収入 490千円 1%
 介護保険収入 24,789千円 54%

会費収入 1,464千円 3%

補助金収入 10,329千円 23%

助成金収入 170千円 0%

受託金収入 3,342千円 7%

共同募金配分金収入 1,739千円 4%

雑収入 2,291千円 5%

●支出額 45,611千円

経理区分間繰入金支出 777千円 2%
 助成金支出 160千円 0%
 共同募金配分金事業費支出 1,986千円 4%
 事業費支出 4,546千円 10%
 事務費支出 3,991千円 9%

当期末支払資金残高 4,242千円 9%

人件費支出 29,909千円 66%

平成17年度 収支予算

●収入額 42,679千円

経理区分間繰入金収入 1,352千円 3%
 利用料収入 394千円 1%
 介護保険収入 24,146千円 58%

会費収入 1,411千円 3%

補助金収入 9,820千円 23%

助成金収入 80千円 0%

受託金収入 3,191千円 7%

共同募金配分金収入 1,750千円 4%

雑収入 535千円 1%

●支出額 42,679千円

共同募金配分金事業費支出 1,853千円 4%
 事業費支出 4,960千円 12%
 事務費支出 4,328千円 10%

助成金支出 160千円 0%

経理区分間繰入金支出 1,352千円 3%

人件費支出 30,026千円 71%



町民のみなさんの協力で、
たくさんのアルミ缶が集まっています。

うめっこ作業所のアルミ缶置き場が、新しくなりました。神山町社会福祉協議会が共同募金配分金をうめっこに助成し、ボランティアさんたちの手作りで完成しました。新しくなったアルミ缶置き場には、たくさんアルミ缶が積まれ、メンバーさんが、毎日コツコツと作業に取り組んでいます。



ペチュニアの苗も、
もうすぐ花を咲かせます。

食生活改善グループの阿川ヘルスマイトさんたちが、県道二〇号線の山側斜面に面した一面に、季節の花を植えて、お遍路さんたちの目を楽させてくれています。



空き缶やタバコの吸い殻など
車から投げ捨てられるゴミが目立ちます。

神山町福祉友の会では、毎月県道四三八号線のアドプト区間（青井夫く阿保坂）を、清掃しています。この日も梅雨空の下、鬼籠野地区の会員がごみ拾いをしました。



日比ヶ谷ゴミステーションで35分別の状況を見学しました。

神山町ボランティア連絡協議会では、上勝町ごみ処理場の視察研修を行いました。
高齢化の進む上勝町では、高齢者だけの家庭のごみの運搬を、ボランティアが率先して手伝っています。神山町ボランティア連絡協議会でも、地域で支え合うまちづくりのために、新たな取り組みを行っていきたいと思います。

上勝町ごみ処理視察研修会

(平成十七年三月十八日)



上勝町まちづくり 推進課
星場課長さんからごみ処理の現状について、
講演をいただきました。

ボランティア保険

神山町社会福祉協議会では、ボランティア連絡協議会にご加入いただいたボランティアの方に、ボランティア保険をお掛けしています。本年度より、県社協助成金がなくなり、保険料の半額を自己負担していただくことになりました。残りは社協会員会費から支出しています。ボランティア連絡協議会への加入申込みもお待ちしております。

防災意識の啓発

「天災は忘れたころにやってくる。阪神・淡路大震災から十一年が経過し、近い将来、南海地震発生が高い確率で予測されており、また昨年は大型台風や、集中豪雨の被害も甚大で、住民の皆さんの防災意識も高まりつつあります。」

そこで神山町社会福祉協議会では、防災研修に積極的に取り組んでいます。

まちかど防災講演会

いざという時のために普段からの心構え、緊急時の対応についての講演会を

徳島市消防団佐古分団長

上田 勝久 氏

を講師に迎え開催いたしました。



災害時には地域の力が重要です。

日赤県支部一日研修

日赤物資備蓄倉庫見学後、防災についての講習を受けました。昼食には、非常食のアルファ米カレーライスをみんなで試食しました。



アルファ米は20～30分で炊きあがります。



昨年は、台風災害による見舞品をいただきました。

ボランティア

Q&A

Q 災害救援ボランティアとは？
地震などの災害の時に、たくさんボランティアの人が活動しているのをテレビで見ました。

A 地震・津波・洪水・噴火など、自然災害が発生した場合には、多くの人命や財産が失われることとなります。このような災害に見舞われた地域で、復興に向けた様々な活動を行うのが「災害救援ボランティア」です。

阪神・淡路大震災では、全国から多くのボランティアが集まりました。この地震がきっかけとなって、ボランティアが大きな力となることをみんなが知りました。今までボランティアをやるうと思わなかった人も、「参加して神戸の人たちの手伝いをしたい。」と日本中から駆けつけたのです。また、ボランティアの人たちが、ケガをした人を助けたり、壊れた町を直すことだけではなく、被害にあった人たちの心の支えとなることもわかりました。今年四月のJR福知山線脱線事故のときにも付近の住民が駆けつけ、率先してケガ人の救出と応急処置に当たりました。

大きな災害が起きるとボランティア活動の大切さが注目されます。でも、災害が起きたときだけでなく、普段から地域の中でのボランティア活動をして、地域の人々で交流することが大切です。普段からやっていることは災害の時など、とつきの時にもできるからです。



災害救援ボランティア募集

災害ボランティア活動を行うための、協力員を募集しています。趣旨に賛同くださり、意欲のある方の参加をお待ちしております。

日赤事業にご協力ありがとうございます

平成十七年度日本赤十字社費は、一、二二六、三〇〇円集まりました。
ご協力ありがとうございました。

★平成十七年五月三十日

神山町役場、神山温泉ホテル四季の里に、献血車がやってきました。



こんな活動もしています
火災等被災者救援事業

患者さんの尊い生命を救うのが
ひとり一人の献血への参加です。

- ・ 受付者数 … 四十一名
- ・ 献血者数 … 二十六名
- ・ 二〇〇ml … 四名
- ・ 四〇〇ml … 二十名
- ・ 成分 … 二名



地域の福祉、みんなで参加

十月一日、

赤い羽根共同募金

みなさまのご協力を

お願いいたします。

野球部のみなさんを始め、たくさんの方から徳島県台風10号関連被害義援金をいただきました。



心配ごと相談所

相談日は毎月第一木曜日です。

(社協は常時開設)

相談日 場所

平成十七年 九月一日 広野支所

十月六日 上分公民館

十一月四日 高齢者生産活動センター

十二月一日 阿川公民館

平成十八年 一月五日 下分公民館

二月二日 鬼籠野公民館

三月二日 広野支所

行事予定

八月二十三日

第四回神山町高齢者芸能大会

八月三十日

焼山寺おこもり法要

九月一日

防災の日・徳島県総合防災訓練

九月二日

敬老県民の集い

九月十五日

天皇まつり

九月十九日

敬老の日

十一月十五日

第四十九回徳島県社会福祉大会



訪問入浴介護サービス

ご自宅まで入浴車で浴槽を運び、利用者に入浴サービスを提供します。



訪問介護サービス

身体介護・生活援助サービスを行います。掃除や洗濯・食事の介助も行います。



神山町社協の
在宅介護サービス
利用してみませんか？

支援費事業

障害児・障害者の方への在宅サービスです。



居宅介護支援サービス

ケアマネジャーが、福祉サービスの相談に応じ、利用者には最適なケアプランの作成を行います。



生活管理指導員派遣事業

自立と判定された方へのホームヘルプサービスも行っています。

お譲りいただける福祉機器がありましたら、ご連絡下さい。消毒・修繕して、必要な方に貸出をいたします。



町内で在宅での介護をされている方、自立した生活のために利用される方に対して、福祉機器を貸出します。
※対象機器（介護用ベッド、車イス、シャワーチェア、エアーマット等）

福祉機器を
ご利用ください

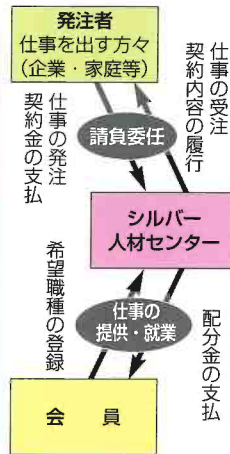
在宅での自立した生活や介護のために

住み慣れた家で、暮らし慣れた町で

神山町小規模シルバー人材センターのご案内

シルバー人材センターとは

働く意欲のある高齢者が、経験と能力を活かし働くことをとおして自ら生きがいと福祉の充実を図り、地域社会に貢献することを目的としています。



会員になるには

- おおむね六〇歳以上の健康で働く意欲のある人
- センターの趣旨に賛同した方
- 必要事項を記入し入会申込書を提出した方
- 定められた会費を納入した方

事業主やご家庭のみなさんへ

収益を目的としないので一般的に割安です。公共的・公益的団体ですので安心です。
高齢者が今まで培ってきた豊かな経験を様々な分野で活かし、地域の皆様の「ちょっと」の声に対応して行きたいと思えます。



「温泉のお客さん、よう散歩に来るらしいけんきれいにしとこうなあ」

除草作業

創造の森植木広場や一般のご家庭の除草作業を行っています。休憩時には近況を話し合うなど、楽しみながら共に働き汗を流しています。

技能講習会

シルバー人材センターでは、就業機会の確保と技能習得・向上また会員募集の場となるよう各種技能講習会（受講無料）を実施しています。

専門の講師の方をお呼びして、プロならではのポイント、知っている様で知らなかったことなど、実践を交えて教えていただいています。



班に分かれて協力しながら
ふすまを貼っていきました。

表装技能講習会



皆さん真剣な表情で指導を受けています

剪定技能講習会

講習会をとおして会員の輪もどんどん広がっています。

職群	職種	時給(円)
農作業	すだち・梅収穫	650~800円
	農耕作業	600~800円
	消毒(農薬散布)	1,000円
屋外作業	草刈機使用の除草	800円~
	除草・清掃	600~800円
	樹木伐採	600~800円
技能作業	植木剪定・手入れ	1,000円
	大工・左官・塗装	1,000円

職群	職種	時給(円)
障子張り	障子 一枚	2,500円~
	ふすま 一枚	3,800円~
浄書	宛名/毛筆 一枚	30~50円
	/硬筆 一枚	15~30円
屋内作業	その他単純作業	600~800円
	草刈機損耗料	1日 1,500円
	チェーンソー損耗料	1日 1,500円
	消毒機材損耗料	1日 2,000円

シルバー人材センター 標準配分金表

（一例）

入会・仕事の発注をお待ちしております。お気軽にお問い合わせ下さい。

お申し込み
お問い合わせ

神山町小規模シルバー人材センター

社会福祉法人 神山町社会福祉協議会

TEL.088-676-1186

FAX.676-1192